分野	専門分野	科目名	看護研究の実践
時間	15時間	開講時期	2年次(後期)
講師名	専任教員		
科目目標	 自分の看護観を深く考察する事ができ、自己の課題を明確にする。 看護実践の根拠や看護によってもたらされた患者の反応が持つ意味、自分の価値観の変化など文献をとおして考察できる。 自己の看護観を看護実践の事例をとおし、具体的にかつ分かりやすく論述し発表することができる。 		
講義形態	①講義・演習		

講義内容

- 1. 看護実践をとおしての学びを明確化する。
- 2. 看護実践で得られた、自己の課題と目標を明確化する。
- 3. 自己の看護観を論理的に記載し、発表する。
- 4. 他者の看護観から、様々な視点や価値観を知り看護の多様性について学ぶ。

【テキスト/参考文献】

医学書院 系統看護学講座 別巻 看護研究

【評価】

学科試験 レポート;100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする